

# 地震が起きたら？

**地震発生**

1分～5分  
身の回りの安全を確かめる

5分～10分  
家族の安全を確かめる  
逃げる準備をする

10分～数時間  
周りの家の安全を確かめる

避難生活

## みなさんがとるべき行動

**緊急地震速報が出されます!**

揺れから自分を守る!

**避難情報の確認**

171

家族が無事か確認しましょう。自分の無事を伝えましょう。

**集合場所に集まる**

周りの建物が燃えるかもしれない時は

火がやってこない避難場所に逃げる。

逃げている間は、門や塀には近づかないようにしましょう。

周りの人と協力して助けたり、けがなどの手当をしましょう。

自分の家で生活ができないとき

自分の家で生活ができるとき

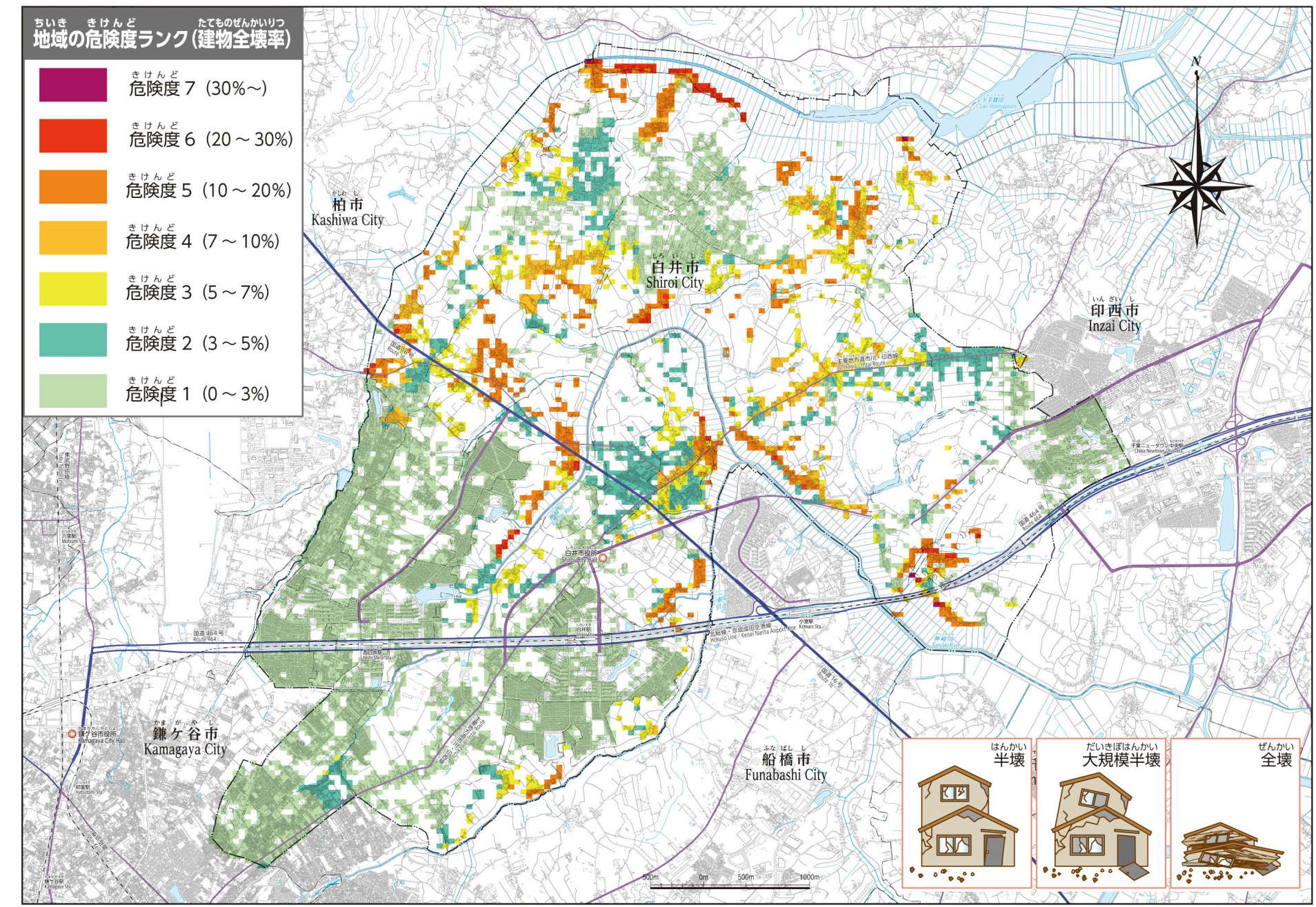
**避難所へ!**

自宅にとどまる

## 避難のしかた

## 建物倒壊危険度マップ

この地図は、震度6強の地震が起きたときに、地域で建物がどのくらい倒壊(全壊)するか、危険度を表した地図です。1981(昭和56)年より前に建てられた、古い木造の建物が多いところは、より危なくなっています。



## 自分の家を地震に強くしましょう

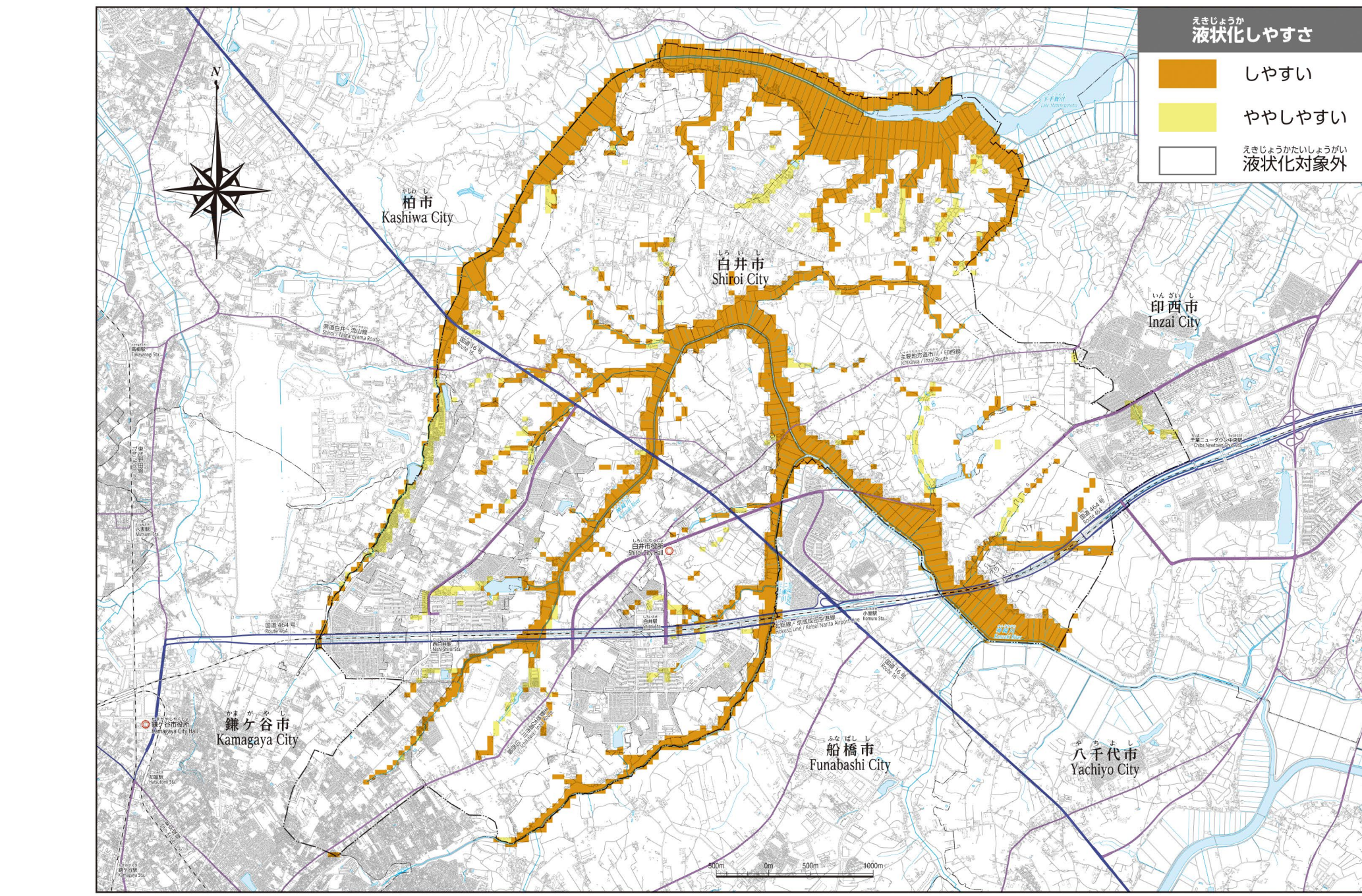
市では地震に強いまちにするため、建物などについて次の補助をしています。 ※令和3年4月1日時点

<p><b>戸建住宅</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断費用の一部補助 上限7万円</li> <li>耐震診断費用の一部補助 上限100万円</li> <li>耐震改修工事費用の一部補助 上限50万円</li> </ul> <p>※対象は、1981(昭和56)年5月31日以前に着工した住宅で、その所有者(所有者が居住していること)</p>	<p><b>マンション(区分所有の共同住宅)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断費用の一部補助 上限100万円</li> </ul> <p>※対象は、1981(昭和56)年5月31日以前に着工したマンションで、その管理組合(5分の4以上の戸数が居住していること)</p>	<p><b>危険なコンクリートブロック塀等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>撤去費用の一部補助 上限10万円</li> </ul> <p>※対象は、道路に面した高さが1.2mを超えるものでその所有者または管理者</p>
--	---	--

対象となる条件は、この他にもあります。詳しく知りたい人は、白井市のホームページを確認してください。

## 液状化しやすいマップ

この地図は、地震が起きたとき、その場所が液状化しやすいかを表した地図です。液状化とは、地震の強いゆれで、地面が泥水のようなことです。液状化が起きると、建物が傾いたり、沈んだりします。道路も壊れることがあります。



## 液状化の起こり方

かたそうに見える地面でも、実は中はぎっしりと積み重なっているのではなく、ゆるく積み重なっていることがあります。そうしたところでは地震のゆれで、まるで地面が水のようにやわらくなってしまいます。

**地震前**  
砂の粒と粒のすき間が広い

**地震が起きると**  
地震が起きると、建物が沈みはじめる

**ゆれがおさまった後**  
砂の粒と粒のすき間が狭くなる  
地面が沈む

## 液状化しやすいマップ